

『2月県議会』でも一般質問に登壇しました!



『2月県議会』は2/22に開会、3/23までの31日間の会期でした。なお、今議会中、2016(平成28)年度予算を審議する「予算特別委員会」(3/10~3/18)も開かれました。

今議会に提案された議案は、(補正・新年度)予算議案21件、条例議案27件、専決処分に係る案件1件、契約に係る議案4件、経費負担に係る議案3件、人事案件1件、その他の案件3件、合計60議案でした。

私は、今議会でも一般質問に登壇(3/7)しました。また、「予算特別委員会」理事として、特別委員会の審議にも尽力しました。

『2月県議会』は予算議会です。県の新年度予算を審議しています!

県の新年度一般会計当初予算案は総額で1兆8,026億円(対前年比1.4%増)で、過去最高の予算額となります。国の2月補正予算と合わせ、来年度は「14か月予算」になります。

歳入については、県税のうち法人2税(法人県民税と法人事業税)が伸び、前年比2.9%、6,395億円の増となっています。これにより、県債発行額(臨時財政対策債)は-4.7%、2,235億円に抑えられています。これにより、県債残高(県の借金)は3兆5,063億円となっています。

歳出の面では、高齢化率の伸びにより社会保障費が1.8%増の3,140億円となり、年々、その割合が増えています。なお、人件費6,395億円、公債費2,191億円は例年並みとなっています。

今議会の一般質問は、①「民泊」問題、②県の文化財保護についてでした。

今議会でも一般質問に登壇しました。質問項目は2点、①「民泊」に対する本県の対応について、②人口減少社会における県の文化財保護について、でした。

小川知事の答弁によると、「政府は本年4月から民泊を解禁する」との方針が明らかにされました。しかし、今日、「民泊」に関しては推進の動きがある反面、住民とのトラブル、防犯等の対策などから慎重な意見も出されています。したがって、国の動向をみつつ、本県ならびに県警察としてどのような対策を講じるべきか、しっかりと審議していきます。(詳細は、ホームページをご覧ください)